

バージョンアップしました！

三次元画像可視化システム

VOLUME EXTRACTOR

ボリューム エクストラクター

使いやすさアップ！

Version 3.0.14

バージョンアップ内容

- **境界付近の自動穴埋め機能**
等値面生成で、境界面が閉じた造形ファイルを自動的に作成出来ます（図1、2）。
- **DICOM 座標系による STL ファイル出力**
等値面生成で、DICOM 座標系での計算が可能になります
- **Mesh Editing 機能改良**
カメラダイアログとの連携で、モデリング編集が可能になります
- **Voxel Carving 機能**
球、円筒、立方体による抽出に対して、元データのまま、行うことが可能になりました（以前のバージョンでは、自動的に等方化していました）。
- **DICOM 画像内の文字 “” のバグフィックス**
DICOM 画像内の名前で、“” が使用出来ます。

カスタマイズサービス

日常業務等でお悩みの場合、何でもご相談ください！

- ・ 画像処理フィルタの作成
- ・ 処理の自動化
- ・ パラメータ設定
- ・ プログラム開発
- ・ 3D プリンタ用造形モデル作成
- ・ CG/画像処理/WEB etc.

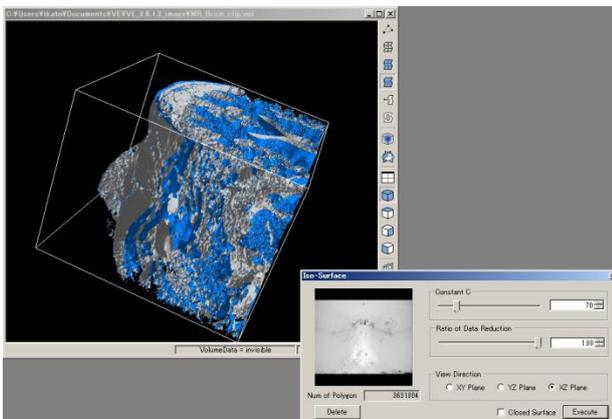


図1 等値面生成 (Closed Boundary 機能 OFF)

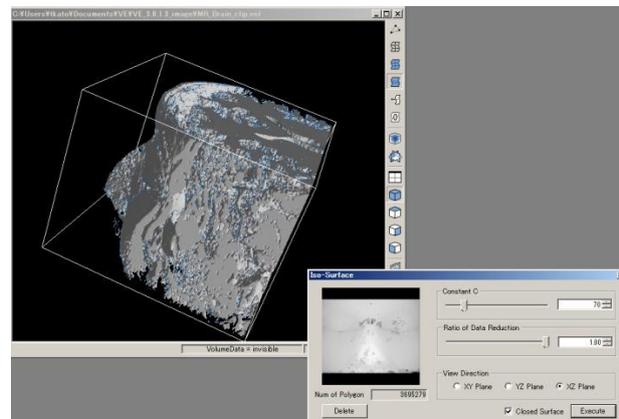


図2 等値面生成 (Closed Boundary 機能 ON)